



四 気 折 々

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

川越町立川越中学校
学校だより 第30号
平成30年2月5日

February is here . (和訳) 2月がやってきた

新年の抱負を語った3学期始業式が、つい先日のように思われますが、早々に節分、立春を迎え、私は「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」という言葉を思い出し、「時は金なり」と肝に銘じました。慌ただしく過ぎていく日々を、私は本校教職員と「一瞬・一秒・一度きり」を合言葉に、焦らず慌てず凡事徹底し、卒業証書授与式において、保護者や地域の皆様の記憶に残る川中生の指導・支援に邁進してまいります。



保護者の皆様には、お子様の卒業・進級に向けて、今までと変わらぬご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

お世話になりました

先週1日(木)に学校保健委員会を開催しました。会議では、本年度の保健室来室状況、定期健康診断等を含む生徒の様子及び生徒会健康委員会の主な取り組み内容を報告させていただきました。委員の皆様からは、運動と食育に関する内容ははじめ多岐にわたるご意見をいただきました。なお、学校歯科医の陣田様からは、現在猛威を振るうインフルエンザの予防に関して、マスクの着用及び廃棄に係る正しい知識を、ご準備いただいた資料を基にお話しいただきました。最後になりましたが、お世話になりました委員の方を右表にてご紹介させていただきます。

【会議の様子】



学校医	中尾一之 様
学校歯科医	陣田清士 様
学校薬剤師	相松定子 様
P T A会長	川村洋輝 様

マスクの着用と廃棄について

咳エチケットの一部として、咳・くしゃみによる飛沫の飛散を防ぐために不織布製マスクを積極的に着用することを勧められました。また、環境中のウイルスを含んだ飛沫は不織布製マスクのフィルターにある程度は捕捉されますが、感染していない健康な人が、不織布製マスクを着用することで飛沫を完全に吸い込まないようにすることはできません。そのため、咳や発熱等の症状のある人に近寄らない、流行時には人混みの多い場所に行かない、手指を清潔に保つといった**感染予防策を優先して実施**するようご助言をいただきました。なお、不織布製マスクを2枚重ねて使用するとマスクの効果を高めることも教えていただきました。

使用済みのマスクの廃棄方法としては、表面に触れないようにビニール袋に入れて口を閉じて廃棄する、もしくは、蓋の付いたゴミ箱に入れて廃棄することを勧められました。そして、マスクを廃棄した後には、手指にウイルスがついている可能性もあるので、すぐに手洗いや消毒用アルコール製剤による消毒を行うよう指導いただきました。